



# 2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ : 会員一人一人の好意と友情を深めよう

2010～2011年度 RIテーマ



2011年4月18日 No.1651

## 本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Rソング斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 会長の時間
5. 食事と交歓
6. 出席率・スマイルボックスの発表
7. 委員会・幹事報告
8. 地区協議会報告
9. 閉会点鐘

## 今後のプログラム

- 4/25 卓話(新世代)
- 5/2 特別休会
- 5/9 早朝例会(アニーホール)

\*\*\*\*

## 前回の出席率

4/11 86.67% (39/45)  
 会員総数 46名  
 出席免除者 3名  
 4/4 補正 88.89% (40/45)  
 【メーカーキャップ】  
 伊藤博行君、堀正勝君、大野達哉君  
 可児豊司君、古川和博君、郷原基幸君、堀務君、小椋一朗君、板頭鈔三君、熊崎金良君(D2630)

## <連続皆出席表彰>

小倉忠雄君・・・21年

## ✓ 会場設営

4月度 新世代・出席・会報

## 会長の時間

本日のお客様は恵那ロータリークラブ2011～2012年度会長エレクトで株式会社銀しゃり本舗・代表取締役 渡邊大作様です、後ほど卓話をして戴きます。よろしくお願ひ申し上げます。



本日もう一度、東日本大震災の義援金について会員皆様のご厚意を募りたいと思ひます。

さて、私の事務所の前に大きな枝垂れ桜があります。例年ですと3月の終わりから4月の中旬にかけて咲くわけですが今年は遅く今が満開です。

この桜には由来があり、<sup>はざまはんべえひでのり</sup>間半兵衛秀矩公が今から150年くらい前の幕末の頃、中津川宿の問屋の当主であったころ中津川市内の一角に最愛の妻の墓を建て、枝垂れ彼岸桜を植えたとされているそうです。

当然、この地には間半兵衛秀矩(1822～1876年)公が祀られています。

この方は国学者平田錬胤(かねたね)に学び、尊攘(そんじょう)運動にくわり後の戊辰(ぼしん)戦争では新政府軍の先導役をつとめた。と記されています。そして明治9年1月に55歳でなくなられておられます。この方の孫の子(曾孫)が中津川市長、第5～6代の間孔太郎氏にあたります。大きな災害が続くこの頃ですが桜の花を見て心が少しでも和らげば幸いです。



## 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 【発行責任者】

会長 勝野正彦  
 幹事 南 裕之  
 会報 小栗正義

(原稿送付先:

[mao.oguriya5151](mailto:mao.oguriya5151@gmail.com)

[@gmail.com](mailto:mao.oguriya5151@gmail.com))

例会場: 中津川商工会議所

例会日: 月曜日 12:30～13:30

事務局: 中津川商工会議所 3階

TEL: 0573-66-7301 (事務局)

携帯: 090-3580-0397 (南幹事)

E-mail: [info@2630ncrotary.org](mailto:info@2630ncrotary.org)

URL: <http://www.2630ncrotary.org>

卓話

R 情報委員会 小倉忠雄委員長

渡邊社長とは、公私にわたりお世話になり、この度卓話をお願いする事となりました。

銀の森という恵那峡の観光メッカとなるであろう施設を作られるそうです。また、哲学に造詣が深く、大変興味深い話が伺えるかと思えます。



『私と芳村思風』 (株) 銀しゃり本舗 代表取締役 渡邊大作 様



- \* 次年度恵那 RC の会長をやらせていただきますが、テーマは「友愛」といたしました。
- \* 親が豆腐屋をやっており、若い頃は中津川へは豆腐の加工品を売りに行っておりました。何も知らないと言うことは強くて、取引先から寿司屋をやらないかと言われて始めました。寿司のお米のことを銀しゃりといいますが、銀しゃりはお釈迦様の骨のことを指すということもあり、そこから銀しゃり本舗という屋号を付けました。
- \* 高速(SA)でも寿司を売るようになりましたが、生ものですから販売にムラがある。そこで、寿司を冷凍するというアイデアを提案しましたが、なかなか理解してもらえませんでした。しかし、その頃の苦労が今の事業の底支えをしております。
- \* よく色々なことが出来て良いねと言われますが、私達は業界内では認められてはいるものの、ブランドというものを持っていません。16年経ち、また芳村思風の言葉からも、ブランドを持ちたい、お客様に近づきたい、といった方向に変えてゆきたいと考えています。
- \* 現在、スピードが速くなってきており、事業が時代に合わなくなるという危機感があります。芳村思風はリスクがないのは経営ではないという。逆を言えばリスクがあるのが経営なのだから、経営者はリスクを持つべきなのです。20年で40%の事業が替わってきているのに、リスクをとらず、このままいったら未来はありません。リスクを持つことで、社員も強くなる。私達の会社も16年前の仕事が今は1割ぐらいしかなく、4~5年経つとゼロになると思います。20年で仕事が全く変わるということです。
- \* 恵那峡で「銀の森」を作ろうとしています。(商品力・人間力など)ワクワクドキドキさせる仕掛けを作れば、必ず名古屋・岐阜地区の人は来る。
- \* 今まで人の縁でやってこられました。好きな言葉は、「人間は一生の内に会うべき人には必ず会える。しかも早からず、遅からず」。
- \* 私はいつも自問します。経営とは何だろうと、経営とは変化させること。変化しないのは経営者ではない。去年と同じなら社員だけでやってゆける。変化によってうまくいくかうまくいかないかは分からないが、うまくいかなかったら、しゃーない。
- \* 流行を追い、追い抜いてゆければ良いが、会社にはそんな体力も資金力もない。だから先に行って待つ。3カ所ぐらい作っておけば、時代はこっちに来るのではないか。その一つが「農」ではないか。
- \* 一年中おせちを売りたい。そんな想いから銀の森に「五節会」という店を作ります。



Smile Box

- 本日は恵那 RC のメンバーでもある(株)銀しゃり本舗代表取締役・渡邊大作さんの卓話です。ご歓迎申し上げます。  
会長 勝野正彦、副会長 山本正博、幹事 南 裕之
- 銀しゃり本舗社長・渡邊様本日はようこそセンター RC へお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。卓話の方宜しく  
お願い致します。  
R 情報委員長 小倉忠雄
- 4月11日から本田技研工業が50%稼働で生産を開始しました。  
垂見孝也
- 孫がピカピカの1年生になりました。  
熊崎金良
- 桜花爛漫、晴天に恵まれて式内・銀幣社・中川神社の春の例大祭の式典並びに東日本大震災復興祈願祭の神事滞り無く終了する事が出来ました。ご列席の皆様へ厚く感謝申し上げます。  
中川神社・氏子会会長 可児豊司
- 最後までヒヤヒヤの県議選でした。平岩当選有難うございました。  
鷹見憲三、織田光好、伊藤 隆